

登録コード	T3013300	開講年度	2026			
授業科目	総合演習(16T以降)				担当教員	竹内 健司 他
英文授業名	General Exercises				副担当	高瀬 達夫
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・5時限	対象学生
講義室	工C3-103教室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】			⇔	【授業の達成目標】	
	2 5Tカリ, 2 3Tカリ					
	【22T～】専門分野における専門的学力が身についている。			⇔	水環境・土木工学と社会とのつながりを他者に説明できるようになる。	
	【22T～】専門的学力を基礎とし,的確な情報を収集・理解し,これを他の人に発信できる能力が身についている。			⇔	水環境・土木工学と社会とのつながりを他者に説明できるようになる。	
	【22T～】様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。			⇔	水環境・土木工学と社会とのつながりを他者に説明できるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	水環境・土木工学関連の講演や学科所属教員の研究内容を聞き,自らの分野の社会的ニーズや研究ニーズを知ることにより,将来を見据えたさらなる学習・研究活動に取り組むきっかけを得る。なお,講義の半数では,学外講師が実務経験を活かして講義を行います。					
(5)授業計画	第 1 回 (9/30) ガイダンス (竹内)・建設業協会の現状 第 2 回 (10/7) 材料系研究紹介 (林、村松) 第 3 回 (10/21) 材料系関連の講演 第 4 回 (10/28) 水処理系研究紹介 (竹内、清野) 第 5 回 (11/4) 水処理系関連の講演 第 6 回 (11/11) 水質系研究紹介 (小松) 第 7 回 (11/18) 水質系関連の講演 第 8 回 (11/25) 水文、水理系研究紹介 (豊田、吉谷) 第 9 回 (12/2) 水文、水理系関連の講演 第 10 回 (12/9) 地盤系研究紹介 (梅崎、河村) 第 11 回 (12/16) 地盤系関連の講演 第 12 回 (12/23) 構造系研究紹介 (小山、近広) 第 13 回 (1/6) 構造系関連の講演 第 14 回 (1/13) 計画系研究紹介 (高瀬、森本) 第 15 回 (1/20) 計画系関連の講演、授業アンケート (竹内)					
(6)成績評価の方法	講演および研究紹介に対する2回のレポートの成績 (50%)と平常点 (50%)の合計で評価する。					
(7)成績評価の基準	評価点で, 90点以上:「卓越している」(秀) 80点～89点:「かなり上にある」(優) 70点～79点:「やや上にある」(良) 60点～69点:「水準にある」(可) 50点～59点:「水準よりやや下にある」(不可 (D)) 49点以下:「水準にない」(不可 (F))とする。					
(8)事前事後学習の内容	特に必要はないが,講義で聞いて興味を持った事柄について,講義後に自主的に調べることが望ましい。					
(9)履修上の注意	特になし。					
(10)質問,相談への対応	学務委員が随時受け付ける。					
(11)その他	なし。					
【教科書】	指定しない。					
【参考書】	なし。					